

「科学雑誌で学ぶ日本語」作文練習 1

木下大輔

2021年09月15日

1 第一問

「また、日本産婦人科学会は、着床前診断について、重篤な遺伝性疾患や、流産の回避を目的とするものにかぎり、厳しい制約のもと実施することは容認するとしている。」という文がありました。「…に限り…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「この基準では、親が自律的に選ぶことができるのであれば、どちらのシナリオにおいても、親の決断を制限することはできません。」という文がありました。「…のであれば…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「この基準は、二つのシナリオを擁護するどころか、推奨する場合もあり得ます。」という文がありました。「…どころか…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「最善の子供をもたなければならないということが、親の過剰な負担になりうる」という文がありました。「…なければならない…」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「しかし、なんの病気もなく、治療の必要のない人が、個人的な願望をかなえるために医療技術を使用してもいいかと聞かれると、多くの人が頭を抱えるのではないだろうか。」という文がありました。「なんの…もなく…」を含む文を作りなさい。